

個 論

一、我々は若年の威力と相互扶助の世域とを以て座す  
 的福利の増進と智識の發光とを期す。  
 二、我々は断乎たる労働者を知るは、技術と志とを以て  
 国家階級の抑壓と害に對して徹底的に闘争せ  
 んとせしむるを期す。  
 三、我々は労働階級の資本家階級とを以て闘争せしむるを  
 事と確信す我々は労働世帯の實力を以てし労働  
 階級の實益は、解放と自由と若年の新社会建設  
 とを期す。

宣 言

我々は近代社会の主義と社会制度下に於ける我々の現  
 在に對し全面的に視野を擴大せしむる時今や資本家階級  
 及び動内元ノ階級改革の全權資本家にトラストヲ通過し  
 テ正義ノ社会ヲ奪取シ自由ヲ地上ヨリ抹消シ労働  
 大衆ノ生存権ヲ一刻ト断末魔ニ向テ加速度的に  
 進ヒ流メテトシテ今ノ法律を此の時ヨリ我々ニ之を  
 奪取シ全權支配ノ強硬的改革に對抗スル労働運動  
 ノ全線的統一ヲ期スルべき政治的組織の形成を速出  
 セトスル積極的飛躍準備ヲ必要トシ觀テ階級意識  
 激シク生ヘ、異業ヲ決定シテ下ニ此類ノ労働世帯ヲ形成  
 セルべき唯一ノ武器ニ我々ノ威力を以テ我  
 等ノ包围一切ノ社会者社会不正義ヲ掃蕩シ自由